



第2学期始業式にあたり（式辞抜粋）

「日々の活動に意味を持たせ前向きに過ごしましょう！」

本校は、3学期制ですので新学期が年に3回あります。新学期は、言うまでもなく、リセット、リスタートのチャンスです。仮に第1学期が不本意に終わった人でも、夏休みが何となく過ぎてしまった人でも、新たなスタートが切れるチャンスです。現状をしっかりと分析して目標を設定してください。皆さんには、将来夢を実現させるべく一日一日を大切にしっかりとやるべきことに取り組んで欲しいと思います。日々を前向きに過ごすための3つの方法をお勧めします。一つ目は、毎日やっている勉強やクラブ活動などに意味を持たせることです。今日やっていることは少しずつであるとしても、自分の夢や希望に着実に近づいていることなのです。二つ目は意図して周囲に親切にすることです。そして、親切にしている自分自身を認識することで自分も元気づけられます。三つ目は、寝る前に今日一日の良かったこと、楽しかったこと、嬉しかったことを振り返ることです。どんな些細なことでもよいのです。以上3つのことをすることで、ポジティブな考えになって欲しいと思います。その上で、やったこと感じたことを体験で終わらせるのではなく経験とすること、すなわち反省や分析をして今後に生かすことが大切です。毎日を将来のために前向きにしていこうようにぜひ実践してみてください。

夏期休業中の関東大会以上のクラブの報告をします。高校生ではインターハイに出場した男子卓球クラブは、団体では惜しくもベスト16という結果でした。個人においては、一貫6年E組の丸山君が3回戦敗退という結果でした。悔しい結果であったと思いますが、今までの頑張りは大変立派です。生物クラブが文化系クラブの全国大会である「全国高等学校総合文化祭」に「自然科学部門」で東京都代表として出場しました。結果は一貫6年E組の河野君と渡邊さんの『クロマルハナバチの死骸排除行動』の研究が優秀賞（全国第2位）を受賞しました。おめでとうございます。今後の更なる研究に期待します。

中学生は、男子バレーボールクラブが、関東大会に出場しました。惜しくも神奈川県代表の西中原中に敗退しました。男子卓球クラブは、関東大会に出場し、第2位となり全国大会出場が決定しました。個人においては、一貫3年A組の島岡君がベスト8となりました。8月19日から北海道苫小牧市（とまこまい）で行われた全国大会では、団体・個人とも惜しくも敗退となりました。各クラブともお疲れ様でした。今後の更なる頑張りには期待します。

ご存知の通り現在、新型コロナウイルス感染症の感染者数は高い数値で推移しており、本校でも感染者が出ています。このような状況下でも、本校は、教育活動をしっかり行っていきます。そのためにも、引き続き感染防止のため、「3密を避けた行動」「うがい手洗いの励行、マスクの着用」を続けてください。学校でクラスターを発生させないことが皆さんを守ることになりますので「自分がかからないようにする」ことはもちろん「他人に感染させない」ことが、みんなのためにできることです。「自分は感染しているかもしれない」という意識で、行動することが大切です。

9月3・4日は「安田祭」になります。そのための準備も本格的になるとは思いますが、感染症対策をしっかりと行って取り組んで下さい。

本年度学校スローガン「Progress～更なる飛躍へ～」で第2学期も頑張っていきましょう！

校長 稲村隆雄